

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。

使用上の注意改訂のお知らせ

スルホニルウレア系経口血糖降下剤

日本薬局方 グリメピリド錠

グリメピリド錠 0.5mg「タナベ」

グリメピリド錠 1mg「タナベ」

グリメピリド錠 3mg「タナベ」

GLIMEPIRIDE Tablets 0.5mg・Tablets 1mg・Tablets 3mg

2017年3月

田辺製薬販売株式会社

〔製造販売元 田辺三菱製薬株式会社〕

このたび、標記製品につきまして、【使用上の注意】を改訂しましたのでお知らせ致します。
今後のご使用に際しましては、下記内容をご参照下さいますようお願い致します。

■改訂概要

改訂項目	改訂内容
相互作用(併用注意)	販売中止製剤名に関する記載整備として、ピラズロン系消炎剤(ケトフェニルブタゾン)及びその作用機序を削除し、オキシカム系消炎剤の「テノキシカム」を「ロルノキシカム等」に変更しました。

■使用上の注意の改訂内容

改訂後 (下線 _____ 部：追記改訂箇所)	改訂前 (下線 _____ 部：削除箇所)																								
<p>【使用上の注意】</p> <p>3. 相互作用(抜粋)</p> <p>本剤は、主に肝代謝酵素CYP2C9により代謝される。 併用注意(併用に注意すること)</p> <p>(1) 血糖降下作用を増強する薬剤</p> <p>1) 臨床症状 省略(変更なし)</p> <p>2) 措置方法 省略(変更なし)</p> <p>3) 薬剤名等：作用機序</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名等</th> <th>作用機序</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">省略</td> </tr> <tr> <td>プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等</td> <td rowspan="3">血中蛋白との結合抑制[これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]</td> </tr> <tr> <td>アリアル酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等</td> </tr> <tr> <td>オキシカム系消炎剤 <u>ロルノキシカム 等</u></td> </tr> <tr> <td colspan="2">省略</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名等	作用機序	省略		プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等	血中蛋白との結合抑制[これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]	アリアル酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等	オキシカム系消炎剤 <u>ロルノキシカム 等</u>	省略		<p>【使用上の注意】</p> <p>3. 相互作用(抜粋)</p> <p>本剤は、主に肝代謝酵素CYP2C9により代謝される。 併用注意(併用に注意すること)</p> <p>(1) 血糖降下作用を増強する薬剤</p> <p>1) 臨床症状 省略</p> <p>2) 措置方法 省略</p> <p>3) 薬剤名等：作用機序</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名等</th> <th>作用機序</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">省略</td> </tr> <tr> <td><u>ピラズロン系消炎剤</u> <u>ケトフェニルブタゾン</u></td> <td><u>血中蛋白との結合抑制、腎排泄抑制、肝代謝抑制</u></td> </tr> <tr> <td colspan="2">省略</td> </tr> <tr> <td>プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等</td> <td rowspan="3">血中蛋白との結合抑制[これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]</td> </tr> <tr> <td>アリアル酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等</td> </tr> <tr> <td>オキシカム系消炎剤 <u>テノキシカム</u></td> </tr> <tr> <td colspan="2">省略</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名等	作用機序	省略		<u>ピラズロン系消炎剤</u> <u>ケトフェニルブタゾン</u>	<u>血中蛋白との結合抑制、腎排泄抑制、肝代謝抑制</u>	省略		プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等	血中蛋白との結合抑制[これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]	アリアル酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等	オキシカム系消炎剤 <u>テノキシカム</u>	省略	
薬剤名等	作用機序																								
省略																									
プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等	血中蛋白との結合抑制[これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]																								
アリアル酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等																									
オキシカム系消炎剤 <u>ロルノキシカム 等</u>																									
省略																									
薬剤名等	作用機序																								
省略																									
<u>ピラズロン系消炎剤</u> <u>ケトフェニルブタゾン</u>	<u>血中蛋白との結合抑制、腎排泄抑制、肝代謝抑制</u>																								
省略																									
プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等	血中蛋白との結合抑制[これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]																								
アリアル酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等																									
オキシカム系消炎剤 <u>テノキシカム</u>																									
省略																									

■使用上の注意の改訂理由

「相互作用(併用注意)」の項の改訂について(薬生安通知によらない改訂)

先発医薬品に合わせて改訂しました。

・本剤の添付文書については、下記ホームページに掲載しておりますので、併せてご参照いただきますようお願い申し上げます。

PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」(<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>)

田辺製薬販売株式会社ホームページ「医療機関向け情報」(<http://www.tanabe.co.jp/product/di/top.php>)

・「使用上の注意」改訂の内容は、医薬品安全対策情報(DSU) No.257 (2017年3月発行予定)に掲載されます。

お問い合わせ先

田辺三菱製薬株式会社

くすり相談センター

専用ダイヤル 0120-507-319

(田辺製薬販売株式会社取扱い品窓口)

(弊社営業日の9:00～17:30)

販売

田辺製薬販売株式会社

大阪市中央区道修町3-2-10

製造販売元

田辺三菱製薬株式会社

大阪市中央区道修町3-2-10

16-028

2017年3月